2026年4月入学のための東洋大学大学院学内推薦入学試験について(2月)

(博士前期・修士課程:文学・社会学・法学・経営学・経済学・国際学・国際観光学研究科)

2026年4月入学のための大学院学内推薦入学試験を下表の日程で実施します。

- ●2013 年度以降入学の在学生(成績表にGPA表記あり)は、各自で ToyoNet-G から最新の成績表をダウンロードし、出願基準を充足しているか確認してください。窓口での成績等確認は不要です。また、入試要項は対象者に公式アプリでお送りしていますので、各自ダウンロードしてください。
- ※編入学等により GPA が成績表に記載されていない学生は、大学院教務課による成績確認が必要となりますので、下記の本学 Web サイトをご確認いただき、期日までに必要書類を提出してください。編入学等の場合、本学での修得単位のみが換算の対象です。また下記の成績確 認期間以前に、本学の正規課程で 32 単位以上修得していなければ学内推薦の対象になりません。
- ●通信教育課程の在学生は GPA の導入が 2014 年度入学生からとなるため、「2012 年度以前入学生」を「2013 年度以前入学生」、「2013 年度以降入学生」を「2014 年度以降入学生」と読み替えたうえで、本内容を確認してください。

日本文字化	Ť	希望研究科・専攻	成績等確認期間 ※2013 年度以降入学の 在学生は不要	出願期間	入試日	選考方法	出願基準 ※1、2	対象学部学科 ※3	備考
日本文学文化 日本文学文化 日本文学文化学研究の場合を開始している。	文学	哲学	11月25日(火) 〜 12月9日(火) の窓口時間内 ※注意事項 正式出願書類には 指導教員等からの 推薦書が必要と なりますので、 「成績確認」は早めに	2026年 1月5日(月) ~ 1月13日(火) ※6		//論文・	· GPA3.30以上	別表の学科4年生	11 月末までに所属学科の指導教員にその旨を申し出てください。出願の際の書類には、推薦書が必要となりますが、推薦の可否は学科内会議後に通知します。
文文学 中国哲学 英文学 東文学 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東		インド哲学仏教学					・GPA3.15以上		
中国記字 東文学 東文学 東京学 東		日本文学文化					・GPA3.30以上		日本文学文化学科出身者以外は、11 月末までに所属学科の指導教員もしくは学科長にその旨を申し出、面談を受け、そのうえで大学院での指導希望教員もしくは専攻長に面談を申し込み、事前指導を受けてください。出願の際の書類には、大学院での指導希望教員もしくは専攻長の推薦書が必要となりますので、その旨を申し出て、教員から内諾を得てください。
世学 教育学 国際文化三五一ク・ション 社会学 社会心理学 1月25日(火) 2026年 11月25日(火) 2026年 2月16日(大) 2026年 2月15日(日) 2026年 2226年 2月15日(日) 2026年 2月15日(日) 2026年 2月15日(日) 2026年 2226年									
大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学		英文学					·GPA3.30以上		
国際文(コニューケーション 社会学 社会の理学 11月25日(火) 125日(火) 2025年 11月25日(火) 2026年 11月25日(火) 2026年 11月25日(火) 2026年 11月3日(火) 2026年		史学					・GPA3.25以上		11 月末までに所属学科の指導教員もしくは学科長にその旨を申し出、事前指導を受けてください。出願の際の書類には、推薦書が必要となりますので、その旨を申し出て、教員から内諾を得てください。
1									
11月25日(火) 11									HIGHT-L-T-W-A-L-TH-C-A-L-HILL NATIONAL
2月9日(火) の窓口時間内 2026年 1月5日(月) 2026年 1月5日(月) 2026年 1月5日(月) ※注意事項 正式出側書類には 指導教員等からの 推薦書か込要と なりますので、 1成務確認 は早めに (元) てください。 1月13日(火) ※6 2026年	社会学	社会心理学							出願時に 卒業論文要旨 の提出が必要となります。 併せて、履修登録確認表(ToyoNet-G から各個人で印刷)を提出してください。
2026年 1月13日(火) 2026年	法学						· GPA3.20以上		
経営学・マーケティング ビジネス・会計ファイナンス ※注意事項	国際観光学						·GPA3.10以上		
経済学 振雲が必要と	.=	経営学・マーケティング			2026年		・GPA3.30 以上 ・卒業論文提出者		卒業論文提出者は、卒業論文を ToyoNet-Ace で提出したことが分かるページを印刷したものを、出願時(卒業論文提出期限が出願後の場合は卒業論文提出時)に提出してください。なお、評定平均・GPAが基準に満たず、卒業論文を提出しなかったもしくは ToyoNet-Ace で提出したことが分かるページを印刷したものを提出しなかった場合は、学内推薦で出願していても他の試験区分へ変更となります。
経済学 推薦書が必要となりますので、「成績確認」は早めに行ってください。 2026 年 2月 15 日(日) 「関語・トラック生」・ 「京部・アックを開出したかったもしくは、学が推薦では、学が推薦では、学が推薦では、学が推薦では、学が推薦では、学が推薦では、学が推薦では、学が推薦では、学が推薦では、学が推薦では、学が推薦では、学が推薦では、学が推薦では、学が推薦では、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、学校、		※4、5							印刷したものを提出しなかった場合は、学内推薦で出願していても他の試験区分へ変更となります。
(標準コースのみ)	経済学	経済学						別表 「進学可能専攻一覧」 ・記載の学科4年生 ・または3年次卒業を 認められた3年生	卒業論文または卒業制作を ToyoNet-Ace で提出したことが分かるページを印刷したものを、出願時(提出期限が出願後の場合は提出時)に提出してください。なお、卒業論文または卒業制作を提出しなかったもしくは ToyoNet-Ace で提出したことが分かるページを印刷したものを提出しなかった場合は、学内推薦で出願していても他の試験区分へ変更となります。
・ GPA3.30 以上 ・ 卒業論文提出予定者 ・ 英語トラック証明書(国際学部国際地域学科の在学生のみ) 【日本語トラック生】 ・ GPA3.30 以上 ・ 英語能力試験のスコア IELTS 6.0 相当以上 ・ 卒業論文提出予定者: 1,000-2,000 単語のアブストラクト							・卒業論文、政策提言、卒業制作のいずれか提出予定者		卒業論文、政策提言、卒業制作のいずれかを ToyoNet-Ace で提出したことが分かるページを印刷したものを、出願時(提出期限が出願後の場合は提出時)に提出してください。なお、卒業論文、政策提言、卒業制作のいずれかを提出しなかったもしくは ToyoNet-Ace で提出したことが分かるページを印刷したものを提出しなかった場合は、学内推薦で出願していても他の試験区分へ変更となります。
(A4・2 枚まで) ・卒業論文を提出しない予定の者: 2,000-3,000 単語の 「これまでの研究成果に関する小論文」(A4・4 枚まで) ・GPA3.30 以上	国際学						 ・GPA3.30以上 ・卒業論文提出予定者 ・英語トラック証明書(国際学部国際地域学科の在学生のみ) 【日本語トラック生】 ・GPA3.30以上 ・英語能力試験のスコア IELTS 6.0 相当以上 ・卒業論文提出予定者:1,000-2,000 単語のアブストラクト(A4・2 枚まで) ・卒業論文を提出しない予定の者:2,000-3,000 単語の「これまでの研究成果に関する小論文」(A4・4 枚まで) 	別表	

- ※1 学内推薦の出願基準を満たさずに出願した場合は、学内推薦で出願していても他の試験区分へ変更となります。
- ※2 成績確認時点における通算成績で基準を確認するため、在学している学部が通年制であれば前年度(3 年次)までの成績、セメスタ制であれば前セメスタ(7 セメスタ)までの成績となります。ただし、通信教育課程の学生は成績確認期間時点での成績となります。
- ※3 「対象学部・学科」の「4年生」は、2026年3月卒業見込者を指します(経済学部の3年次卒業を認められた受験資格の場合は、3年生で左記の卒業見込者を指します)。名称変更のあった学部・学科に所属の場合は、学内推薦での進学の可否を、事前に大学院教務担当課へお問い合わせください。
- ※4 税理士法の「学位による試験科目免除」を目指す税理士希望者のための学内推薦入試については、別紙で確認してください。
- ※5 経営学研究科ビジネス・会計ファイナンス専攻中小企業診断士登録養成コース希望者は、上記基準に加え以下の(1)または2)にも該当している者のみ対象です。
- (1)出願時点で、その年度または前年度において、中小企業診断士国家試験の第1次試験に合格した者
- (2)2000 年度以前の制度において中小企業診断士国家試験の第 1 次試験に合格した者、ただし、2001 年度以降の中小企業診断士国家試験の第 2 次試験を受験した者、2006 年度 4 月以降に独立行政法人中小企業基盤を備機構が実施する養成課程または国に登録した他の養成機関が実施する登録表成課程を受講した者を除く。
- また、本コースと中小企業診断士国家試験第2次試験との併願については次の通りとなります。
- ・本コースと第2次試験は併願できますが、第2次試験の合格者は登録養成課程制度の趣旨に鑑み受け入れていません。併願されている方が第2次試験に合格された場合には、入学を辞退していただきます。
- なお、辞退された場合も入学検定料・入学金(入学申込金)の返還はしません。また、入学後、在学中に第2次試験に合格された場合でも、登録養成課程制度の趣旨に鑑み引き続き本コースに所属することはできません。
- ※6 経営学研究科ビジネス・会計ファイナンス専攻中小企業診断士登録養成コースの出願期間は、2026年1月14日(水)~1月20日(火)です。
- 編入学等により GPA の記載がない学生は、下記方法で GPA を算出・確認のうえ、成績確認期間に大学院教務課窓口へ成績表を提出してください。(10月1日以降に発行したもの)
- ※小数点第3位以下は切り捨て、卒業単位の科目のみを換算し諸資格科目等卒業単位にならない科目を除いてください。再履修した科目は更新後の成績とし、最初の成績は計算に含めません。

(Sの単位数×4.3)+(Aの単位数×4.0)+(Bの単位数×3.0)+(Cの単位数×2.0)+(Dの単位数×1.0)+(E,*の単位数×0.0)